

令和 6 年度第 1 回半田市図書館協議会議事録

開催日時	令和 6 年 6 月 27 日 (木)	14 時～15 時 30 分
開催場所	半田市立図書館 第 1 会議室	
会議次第	1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 挨拶 4. 正副会長の選任 5. 議題 【報告事項】 (1) 令和 5 年度図書館利用状況等について (2) 令和 6 年度事業について (3) 第 2 次半田市子ども読書活動推進計画の評価について 6. その他	
出席委員 (欠席委員)	出席委員 会長 榊原肇、副会長 原田眞偉子 委員 北中美郷、榊原俊一、佐藤幸恵、戸田弘美、間明田みどり、 船戸淑子、齊藤裕美子、(市野喜啓) ※敬称略	
教育部	教育長 鈴川慶光、教育部長 森田知幸	
事務局	図書館長 藤井寿芳、副主幹 田村元成、主査 竹内由香、主事 永田知丈、太田絢香	
	議事概要	
1. 開会		
2. 委嘱状交付		
3. 挨拶 (教育長、教育部長)	(教育長) ・子どもたちが読書に親しむことができるような図書館運営のための各方面からの支援に感謝している。小・中学生を対象にした全国学力・学習状況調査でも、コロナ禍の影響はあるものの、読書に関して半田市は非常に高い値を示し、令和 3 年度から実施している第 2 次半田市子ども読書活動推進計画の成果がでてきていると思う。紙の本も電子書籍も両方とも利用してもらえるように、今後も読書活動の推進が必要で、ボランティアの力も大きな推進力になっていると思う。この協議会が今後の図書館運営の一助になればと思う。 (教育部長) ・日頃は、本市の読書活動を始めとする図書館運営及び教育行政に対して多大なるご協力をいただき感謝している。昨年度、図書館のあるこの建物の長寿命化改修に関する調査を実施したところ、莫大な費用が必要になることが判明した。今後は、図書館・博物館を含	

	めた教育施設等のあり方を検討する必要がある、その中であらためて公共図書館の役割等を整理していくため、本協議会の皆様からもご意見をいただきたいと思っているのでご協力いただきたい。
4. 正副会長の選任	会長に榊原肇委員、副会長に原田眞偉子委員を選任。
5. 議題 【報告】(1) 令和5年度図書館利用状況等について	(事務局) ・令和5年度図書館利用状況等について事務局から説明。
【報告】(2) 令和6年度事業について	(事務局) ・令和6年度事業について事務局から報告。 (会長) ・開館40周年記念事業について詳細を教えてください。また、協議会委員やボランティアに求めることはあるか。 (事務局) ・10月26日から11月10日まで、半田市出身の絵本作家の原画展を開催する。協議会委員やボランティアの方には、作品をお話会で使っていただいたり、それに付随する行事等についてご協力をいただいて原画展の周知をお願いしたい。多くの方に来ていただきたいと思っている。 (会長) ・先日、図書館長と話をしたときに、現状の問題点として、図書館の利用者数の減少の話があった。今回のようなイベントを催すときに、来館してくれるような工夫をすることはもちろん、ボランティアの協力を得て多くの方に声掛けをすることはいいことと思う。 (館長) ・開館40周年記念事業について補足する。この絵本作家は亀崎出身の作家で、亀崎地域の幼稚園、保育園、児童センター等で積極的にこの作家の絵本の読み聞かせを展開し、原画展の開催期間中に、本館に来てもらえるような繋がりを今作っている。亀崎から盛り上げようを合言葉に取り組みを行っている。 (会長) ・10月の開催に向け、大勢の方に来館していただけるように、出席されている皆さん方にも周知をお願いしたい。
【報告】(3) 第2次半田市子ども読書活動推進計画の評価について	(事務局) ・第2次半田市子ども読書活動推進計画について事務局から報告。 (会長) ・この第2次半田市子供読書活動推進計画だが、事前にいただいた資料を読むと93.7%の人が知らないという調査結果がある。まずこの計画の存在を知ってもらうことが大事だと思う。 (委員) ・知ってもらうにしても、市報などの広報で宣伝をしても読んでくれるかどうかわからない。何かいい周知の方法はないか。

	<p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・難しいことは言わなくてもいいので、友人などと会話をする中で、これが推進計画なんだということが理解できるような内容の話をすることで、人伝てでこの計画のことが広く知られていくのではないかと思う。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館には様々なチラシやポスターが並べられている。この計画に関する資料を公民館に配置するといいと思う。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各公民館が工夫をされてはいるが、公民館には重ね合わせて配置しないといけない程たくさんのチラシが並んでおり、そこに配置してもとても見てもらえないと思う。また、片面のチラシはメモ紙に使われてしまうことがあるという話を聞いた。チラシを置くにしても、置き場所等を考える必要があると思う。
6. その他	<p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他について、事務局に願います。 <p>(館長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員の皆さんに、図書館に対する率直なお気持ちを少しずつお話しただきたい。日頃、図書館を利用している立場、ボランティア活動を通じて読書支援を行っている立場など、いろいろな視点からお話しただけるとありがたい。 <p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今、月に一回開催される蔵のまちネットワークという半田市内の観光施設や観光客等について考える会議に参加しているが、図書館の機能は観光やまちの活性化に役立つのではないかと考えている。知多半田駅前やJR半田駅前近辺が様変わりしようとしている中に、図書館がうまく入り込んでいければと思っている。 <p>(副会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本の好きな子はもともと本が好き、本に触れない子は全く触れないので、本を好きになってもらうために何から始めればいいのか分かりかねる。 <p>(館長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親から小さい頃本の読み聞かせをしてもらい本が好きになり、頻りに図書館を利用するようになった。子どもにも同じことをしてあげようと思っているという話を知人から聞いた。子どもの個性もあるので、こうすれば子どもが本好きになると一概にいけないが、幼い頃からこのようなことをするのは大事だと思う。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの読書離れが進んでいるとよく言われるが、子は大人の鏡だから、大人が本を読む姿を見せなければ子は本を読まないと思う。ただ、昔と違い子どもたちは読書以外にやることがたくさんあり、小学生よりも中学生が読書をしないのは忙しいからなのかなとも思う。とはいえ、いい内容の本は読まれるので、そのような本がたくさん出てきてほしいと思うし、学校でそういった本を手にする機会

を作っていくことが大切だと思っている。また、この読書活動推進計画には学校図書館に関連するものがたくさんあり、図書館からは、いろいろな提案をいただいたり、また、こちらからの依頼も積極的に引き受けてくれたり、大変感謝している。

(館長)

・そのような言葉をいただき本当に感謝する。引き続き職員一同で学校を始め読書に関する取組みを行っていきたいと思う。

(委員)

・学校に勤務していたころ、巡回文庫がありがたかった。自身が子どもの頃にはなかったことで、あったらもっと読書を好きになれたのかなと思う。これからも、子どもに刺激を与えてあげてほしい。

(委員)

・先程施設の改修の話があったが、行きたいと思えるような図書館にしてほしいと思う。図書館に行くきっかけになるようなものを、皆で意見を出し集めたりしてはどうか。図書館で土曜日に読み聞かせ会をやっているからちょっと行ってみようか、というようなことでもいいと思う。それから新小学一年生とあかちゃんとしょかんで貸出券を作成したあと、利用してもらえそうな工夫があるとよい。

(委員)

・土曜日の読み聞かせ会は、図書館に行くいいきっかけになると思う。図書館というのはちいさい子どもたちが来て賑わっているのがいいと思うし、親子で来てくれるような図書館がいいと思う。

(委員)

・亀崎図書館と違い、本館は不便なところに建っていると思う。施設の建て替えをするにしても、立派なものを建てるより、地域に寄り添った施設を建ててほしい。

(委員)

・8点要望があるが1点に絞る。昨年、はんだまちづくりひろば(市民活動支援センター)の企画に参加して、高校生にお話ボランティアについて紹介をした。図書館だけでなく、市内の小学校や児童センターなどでもお話会をしている。子どもたちから半田市立図書館の職員は親切で穏やかに対応してくれ、自分も将来司書になりたいという話を聞いた。配布された資料を見ると、正職員よりも会計年度任用職員の人数が多いが、正職員の採用や仕事の負担などについて、詳細を教えていただけると、いろんなところで話ができるのでありがたい。

(館長)

・正職員と会計年度任用職員の人数の割合については、各々でやるべき仕事やれる仕事の違いがあることが、実態として出ている。会計年度任用職員と一口に言っても色々な勤務形態の職員がいる。図書館の開館時間は10時から19時までと正職員の勤務時間よりも

	<p>長く、フルタイム勤務、時間単位の勤務など様々な勤務形態で会計年度任用職員を採用して不足の時間を補っているため、会計年度職員数が正職員よりも多くなっている。また、司書の人事についてはコメントをする立場になく、司書の新規採用はしていないとだけ説明させていただく。あと、図書館としては、図書館が皆さんの要望を聞く、という上下関係ではなく、対等の立場で一緒にやれることを一緒に考えていく、というスタンスで話ができるといいと思っている。</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二つのボランティアの活動をしているが、一方の活動で親子に声掛けをすると、もう一方の活動にも来ていただけることが多くなった。これが続いていくのが私達の一番の目標でもあり願いでもある。それがまた他のボランティアの活動に繋がっていくのかなと思っており、少しずついい方向に向かっていると思う。 <p>(館長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな意見をいただき感謝する。こういった形でこの会議が運営されていければと思う。今回は報告が主だったが、次回以降は議題としていろいろな意見をいただけるような形で進めていきたいと思っている。 <p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回半田市図書館協議会を終了する。
	<p>(終了)</p>